

平成 28 年度 南希望が丘地域ケアプラザ事業実績評価

平成 28 年度の評価	
地域活動交流部門	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・主に障害児・者支援の分野において、精力的に地域のネットワーク構築に努め、地域と当事者、事業所等の顔の見える関係づくりが進んでいます。また、「きぼうファーム」では、障害児余暇支援や保護者支援、障害理解に関する企画を積極的に展開し、地域の中で当事者や家族が安心して暮らせるまちづくりを、地域とともに進めています。 ・ケアプラザが高齢者だけでなく、子育てや障害についての相談にも対応することを広く周知したことで、子育て・障害分野の新規相談が増えています。地域の身近な相談窓口としてのケアプラザの存在が、地域に浸透していています。 ・今年度新たに立ち上げた「Dandy Kitchen ～ふれあい子ども食堂～」では、子どもの居場所づくりと定年退職後の男性の活躍の場の提供という、2つの視点で取組が進められました。今後も、「子ども食堂」の場をとおして、地域の中で幅広いつながりが生まれることを期待しています。
地域包括支援センター部門	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・介護者の集いを開催し、介護者支援へも積極的に取り組んでいます。今後も新規参加者の掘り起しを行うとともに、参加者のニーズに合わせて、継続的な開催をお願いします。 ・権利擁護に関する講座の開催だけでなく、旭区版エンディングノートのワーキングメンバーとして作成に関わっていただき、講座の実施にもご協力いただきました。次年度以降も権利擁護事業の推進に向けて、区内でも中心的な役割を担っていただきたいと思います。 ・これまで開催してきた「認知症をみんなで支えるまちづくり検討会」を発展させ、これまでのネットワークも活かしながら3回の講座を開催することができました。今後、地域での見守りの推進や認知症カフェの立ち上げなど、継続的な支援を期待しています。
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・かねてから地域包括支援センターが中心となって取り組んできた認知症の方への支援を一步進めるために、地域の方にこの問題を考えていただく講座を開催しました。また、先行的な取組を研究・情報収集し、地域の方に情報提供しました。多職種が事業の推進にあたって一つとなって取り組むことができました。
<p>< 評価 (S/A/Bの3段階) ></p> <p style="text-align: center;">A</p>	